

こぶしの花だより



秋らしい風景を求めて、南関、荒尾にて撮影しました

今夏は暑い日が続いていましたが、いつの間にか寒さが増し、早くも年末になりました。皆様、どんな 1 年だったでしょうか？1 年あったという間でしたが、色々ありましたね。1 月には凍結による水道管の破裂で大牟田は断水があり、大変でした。春には熊本地震が発生し、心穏やかではない日々を過ごしました。夏から秋にかけては雨天や台風でパツとしない天候が続き、野菜や果物が値上がりしました。そんな 1 年だっただけに、1 日 1 日が無事であることの幸せを感じる年となったように思います。皆様にとって、来年がよい年になりますように。

「秋の宴」開催報告

大牟田保養院広報誌

第 30 号



秋晴れの下、地域の多くの皆様、演奏、演舞などをしていただいた皆様のご協力により、大変盛大なお祭りとなりました。ご来場いただいた方々には楽しい時間を過ごしていただくことが出来たのではないかと考えております。職員も一致協力して、秋の宴を開催することができました。また来年も開催予定ですので、お誘い合わせの上、ご来場ください。



第 69 回九州精神医療学会に参加して

平成 28 年 12 月 1 日～12 月 2 日に沖縄県で開催された第 62 回九州精神医療学会に、当院から看護師、作業療法士、精神保健福祉士など 6 名が参加し、3 席の発表を行い、また「認知症ケア」についてのグループでは当院の看護師が座長を務め、貴重な経験をさせていただきました。

九州精神医療学会とは、精神科に勤める様々な専門職が一堂に会し、研究してきた症例を発表する場です。最近では作業療法士や精神保健福祉士などの発表が増え始め、多職種で連携して支援がおこなわれていると実感させられます。他病院の取り組みや課題、問題解決の方法など色々なことを学ぶよい機会となりました。

また、今回の学会では、当院が今年度より開設した専門外来の「大人の発達障害」の研修も兼ね、参加をさせていただきました。会長講演の「成人にみられる自閉スペクトラム症の特徴について」という演題では、自閉スペクトラム症の診断や治療に関して臨床の場面で活かせる最新の情報を学ぶことができました。今回の学会に参加して得た知識を患者様と接していく際に活用・応用できるように今後も努力していきたいと感じています。



大人の発達障害について

当院では、大人の発達障害の専門外来を行っています。

集団がとても苦手、周りとの視線を合わせられない、忘れ物が多い、優先順位が分からない、人が言っていることがイメージできない、片づけられない、五感が敏感または鈍感などで、日常や仕事の場などで自分自身の特徴についての悩みを抱えている方の中には、発達障害が背景にある可能性が考えられます。

初めての受診については戸惑われることもあるかと思いますが、まずは事前にお電話にてお気軽にご相談ください。初診は火曜日と水曜日の午前中です。



この時期の食べ物について ～栄養科より～

急に寒くなったり昼間は暖かかったりと、体温調節が難しいこの時期に気を付けていただくと、ちょっとためになるかな!?ということをお伝えします♥

最近の食材流通は大変グローバルとなり、国内でも季節の野菜や果物の旬がなかなか解らないと言われる方が増えています。野菜には、身体を温めるものと、冷やすものがあるのをご存知ですか？
冬野菜・夏野菜と言われるものです。

冬野菜 土中の中の中ものは身体を温めてくれます

芋類・大根・人参・牛蒡など

夏野菜 土から遠いところのものは、身体を冷やす作用があります

ナス・胡瓜・トマトなど

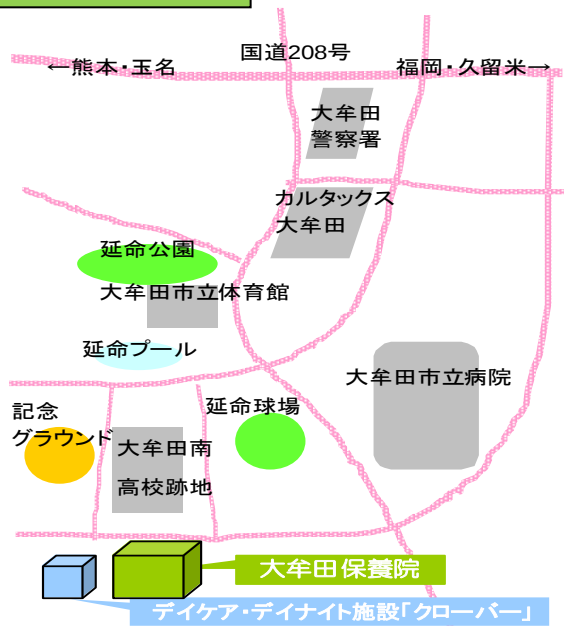


冬に食べるおでんの具材は、里芋・大根・人参など美味しいですね。夏は冷やし胡瓜・トマトなどヒンヤリとしていいですね。

日本の四季に応じて旬の食物があり、身体はその季節の物を欲するように正直にできています。今年は夏に冷やしおでんが出現しました。食べて夏の暑さを軽減するという自然の防御策だったようです。

文明の利器により季節とは逆の生活環境が整えられ、人間の身体が少し順応できなくなり始めているのかもしれない。人はそれぞれに個性があるように、身体の作りも違います。情報過多のこの時代ですが、時には無理せず自分の身体に語り掛け、摂りたい食物を美味しく戴くことを心懸けてください。作物を作ってくれた方、料理をしてくれた方へ感謝をし、家族や親しい方々と一緒に楽しく食事を摂ると、身体も元気になるのではないのでしょうか(^_^)

当院までのアクセス



* JR、西鉄「大牟田駅」より徒歩で約 15 分。車で約 5 分。

* 西鉄バスで大牟田市立病院下車し、徒歩で約 5 分。

信和会関連施設



大牟田保養院（精神科・心療内科・老年精神科・内科）

認知症治療病棟 けやき

精神科訪問看護

精神科デイケア・デナイトケア施設 クローバー

介護老人保健施設 はなぞの

居宅介護支援事業所 はなぞの

訪問介護事業所 はなぞの

訪問看護ステーション はなぞの

通所リハビリテーション はなぞの

訪問リハビリテーション はなぞの

小規模多機能型居宅介護 花ごよみ

介護予防拠点地域交流施設 いこい

外来担当医

平成 28 年 12 月現在

	精神科	内科
月	村田・犬塚	
火	蓮澤・三重野	久保田
水	蓮澤・村田	久保田
木	蓮澤・村田	
金	犬塚・三重野	久保田
土	山下	久保田

外来受付 午前 8:30～11:30

外来診療時間 午前 9:00～12:30

※初めて受診される方は、事前に当院外来までお電話下さい。

大牟田保養院理念

「私たちは、医療の質の向上と信頼される病院づくりを
目指しています」

— 7つの基本方針 —

1. 誠実、共感、信頼を基本に、心の通うあたたかい病院を目指します。
2. 地域住民の「こころの健康」を守ることにより、心豊かに安心して暮らすことのできる社会づくりに貢献します。
3. 高い技術力と高品質の医療を提供します。
4. わかりやすい説明と同意のもと、安全で効率的な医療を提供します。
5. 関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます。
6. 職員の教育・研修を積極的に行い、資質の向上に努めます。
7. 職員が十分に能力を発揮でき、充実した人生が送れる職場環境づくりに努めます。

— 7つの行動指針 —

1. 患者さんの喜びを自分の喜びとします。
2. 患者さんの問題を自分のものとして受け止め、真摯に対応します。
3. 地域の方に支えられてこそ、病院が存続すると考えます。
4. 患者さんのプライバシーとセキュリティを守ります。
5. 清潔さを保ち、安全で事故のない環境を築きます。
6. 新しいことへチャレンジし、仕事を通して自分を高めます。
7. 絶えず学び、成長し続けます。

編集後記

平成 28 年ももう年の瀬となりました。この 1 年は、逝く人があれば、生まれて来る人がいて、何かを手放せば何かが入るという連鎖を感じた年でした。あっという間の 1 年でしたが、記憶に残る 1 年になりました。また来年はどんな 1 年になるのか、どんな人と出会えるのか、期待したいと思います。

では、また来年も大牟田保養院をよろしくお願いいたします。

広報委員 今岡 恭子